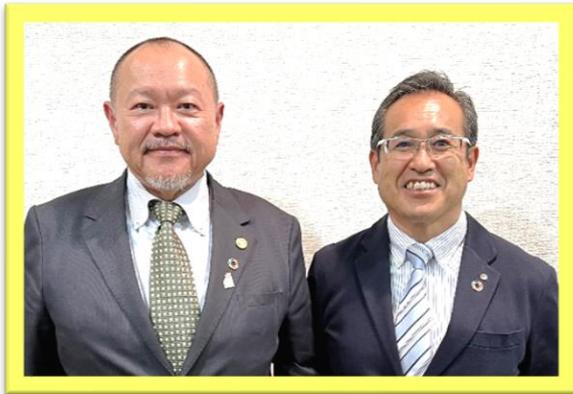




# 草加松原ロータリークラブ

2024-25年度 国際ロータリーのテーマ ロータリーのマジック



## 12月24日の例会記録

### ◆ 会長あいさつ 木村博行会長エレクト

皆さんこんばんは、残すところ今年もあと1週間となりましたものですから、皆さんやはり忙しくてなかなか出席ができなくて！私も少し前から風邪を引きまして、ここ1週間で松原の江口耳鼻咽喉科に3回行きました。あその先生は2日後に来いと言うので、この1週間で3回耳鼻咽喉科に行って、熱が38.1℃まで出ました。検査の結果は、インフルエンザでも、コロナでもない、たんなる風邪だなと！忘年会を今月だけでおそらく7回ぐらいやりましたから、多分その疲れが出たのだ！昔はそんなことはなかったけどさすがに還暦をすぎると回復力と言うか、連チャンはやっぱりもうダメだな！ゴルフもダメですけど、忘年会の連チャンもダメだになっていうところで、やはり少し自重しながらこれから生活していかなければいけないなという風に思いました。

「クロネコヤマト」を「ゆうちょ」が訴えた！合同で仕事をやるっていう約束だったのを一方的に破棄してって言う事で140億かなんかで訴えたっていうのを先ほどニュースで聞いていて、うちにも郵便屋さんが1日4回位来るのです！宅配と合わせたら1日に6・7回来るのだけど、そんなに小分けにしなくても良いのにと思っていたら、やはり「クロネコヤマト」ですらもう人手が足りないのかなと思うし、私も毎年400枚位年賀状を出しているのですけれど、まだ書いていませんので今年はまだ半分にしよかなと話していたので、やはりそういう意味では、物理的に小口郵便などはできない時代になってくるサービスがそこまで行き届かなくなると言う時代に合わせた形の生活に日本もやはり変えて

## 第605回例会 1月7日 草加市中央公民館

### ＊ ＊ 新年例会プログラム ＊ ＊

開会点鐘	会長挨拶
君が代斉唱	幹事報告
ロータリーソング	委員会報告
ロータリーの目的	SAA報告
四つのテスト	出席報告
お客様紹介	閉会点鐘

### ＊ ＊ 懇親会プログラム ＊ ＊



会長挨拶  
乾杯  
歓談・食事



お笑いショー  
【パフォーマー のだ ゆきさん】  
手に手つないで  
閉会挨拶

いかなくてもいけないし当然だと思っていた事が当然じゃない時代になってくるかなと思いつつながらニュースを聞いておりました。

今年1年振り返れば皆さん色々な事があったと思いますし良い事ばかりでなくそれなりの苦難もあったかもしれませんがそれも1年間をよく反省しながらというか振り返って心に留めて、また1年間、来年からやり直せるように、お互いに頑張ってまいりましょう。

今日は富永さんに木村さん来週宜しくと言われていたのですが、私もさっきまで熊谷に仕事に行っていて今日は帰ってくると6時半過ぎるから、休んだほうが方良いかと思ったのですが、やはり皆さんの顔見て今年が終わった方が良いなと思って来たら、木村さん挨拶だよと二階堂さんに言われ、それまですっかり忘れていました。危なかったなと思いました。とにかく1年間ロータリアンとしてなんとか無事に終わりそうですので、1年間ありがとうございました。また来年よろしくお祈りします。以上で会長エレクト挨拶を終わります。ありがとうございました。

## 国際ロータリー第2770地区第9グループ

# 草加松原ロータリークラブ

会長：富永 悟  
幹事：二階堂祐司

例会日：毎週火曜日 19:00～20:00

例会場：草加市文化会館

事務局：草加市青柳 8-56-21

TEL/FAX 048-967-5315

PC: sokamatsubara@abelia.ocn.ne.jp

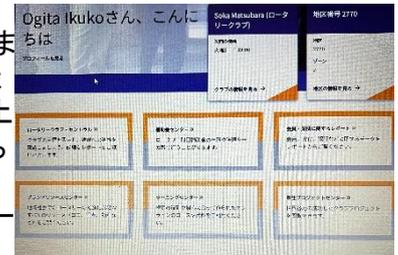


# 「ラーニングセンターについて Vol.3」

安田洋介 IT 委員長

皆さんこんばんは、「ラーニングセンターについて」と言う事で第3回目、本日は第1回、第2回は、実はランニングセンターの入り方とか、その画面についてご説明をプロジェクターでさせていただきました。あれは ラーニングセンターの画面を私がスクリーンショットしたものをパワーポイントで繋ぎ合わせて、文字を大きくしたり、少し効果をつけたり少し加工したものを皆さんにお見せしていました。前回の第2回の時にやろうと思っていたのですが、今日は実際にこの画面をライブ、インターネット上で「My Rotary」に入って皆さんと一緒に体験していただいて、ぜひ皆さんにも「My Rotary」使っていただきたいということがありましたので画面を順を追って手順も含めてやりながらその内容に触れていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

「My Rotary」検索をしていただくと、トップページはこのようなページになっています。ログインという画面が出てきますので、実際にログイン ID とパスワードを登録されていらっしゃると思いますので、そこから入っていただきます。時間の関係上割愛します。私のアカウントが入ると、私の名前がここに出てきて、この中からコンテンツを選ぶ形になります。他クラブの検索であったり補助金センターなど見られるわけですが、この中に「ラーニングセンター」比較目立つところにバナーがついていますので、こちらから入っていただくという形で、コースが主題別に3つ、前にもお話ししましたが、日本語のコース、日本語以外のコースというところで選んだようになっています。



今日は「ロータリーの参加に関するコース」を見るというところから入っていきと思います。こちらを開くと、さらに数多くのコンテンツが格納されています。今日は特に今年重点課題となっておりますので、「DEI、多様性、公平さ、インクルージョンへの取り組み」というところを皆さんと一緒に紐解いていければいいなと思います。内容は3つのレッスンにまたがっています。時間の関係もありますので駆け足にはなりますが、内容を皆さんと一緒に読み進めていくことを今日はしていきたいなと思っています。読ませていただきます。

## ロータリンにおける多様性、公平さインクルージョン

### ロータリー史における多様性のコンセプト、

ロータリー創立者であるシカゴの弁護士ポール・ハリスは、職業仲間や友人たちとともに、異なる職業の人びとがアイデアを分かちあい、友情を築くことのできるクラブをつくりました。クラブはやがて、地域社会での奉仕活動にも力を入れるようになりました。

初のクラブ例会が 100 年以上前に開かれて以来、ロータリーは国際的な組織へと発展し、世界のほぼすべての国にクラブを擁するようになりました。万人のためにより良い世界を築くという目標を共通の土台として、多種多様な会員が活動しています。

多様な会員から成る団体としての歴史を再認識し、未来に向けた計画を立てるため、ロータリーは多様性、公平さ、インクルージョンの推進に取り組んでいます。

皆さんご存知の通りの成り立ちの部分からのご説明がありまして、その下に主題であります多様性ですね。

### 多様性、公平さ、インクルージョン(包摂)の声明

この取り組みの重要性を確認するため、ロータリー理事会は 2021 年、更新された声明「多様性・公平さ・インクルージョン(包摂)へのロータリーのコミットメント」を採択しました。

ロータリーでは、末永い変化をもたらすために人びとが結束し行動する世界というビジョンを実現するにあたり、多様性があり、公平で、インクルーシブな(包摂的な)文化を培っていくことが不可欠であると私たちは理解しています。

私たちは多様性を重んじ、すべての背景、年齢、民族、人種、肌の色、障害、学習スタイル、宗教、信条、社会経済的立場、文化、婚姻状況、使用言語、性別、性的指向、ジェンダー自認だけでなく、異なるアイデア、考え、価値観、信念を持った人びとによる貢献を大切にします。

ロータリーへの入会、参加、リーダーシップの機会といった面で、これまで特定のグループの人びとが障壁に直面していたという点を認識し、すべての人が成長のためのリソース、機会、ネットワーク、支援への必要なアクセスを得られるよう、地域社会でのパートナーシップも含め、ロータリーのすべての側面での公平さを促進していくことにコミットします。

私たちは、すべての人が目に見える、または目に見えない本質的に独自の資質を備えていると信じています。

また、すべての人が、自分が大切にされていると感じ、帰属意識を持てるようなインクルーシブな文化を築くことに尽力します。

高潔性というロータリーの価値観に従い、組織として、DEI(多様性、公平さ、インクルージョン)にいたる旅路において自分たちがどこにいるのかを正直かつ透明性をもって見据えるとともに、これからも学び、向上し続けていくことにコミットします。

この声明は、現会員と将来の会員、そして地域社会のために前向きな環境をつくるロータリーの取り組みの第一歩となるものです。

## ロータリーの行動計画

ロータリーの価値観に根つき、ロータリアンの卓越した能力と精神を土台として築かれの、「行動計画」として知られるロータリーの戦略計画です。ロータリーが将来により強く、効果的になるために、行動計画の4つの優先事項が以下の通り定められました：

1. より大きなインパクトをもたらす。地元や海外に変化をもたらすために会員がもつ経験と知識を生かす新たな方法を見つける。
2. 参加者の基盤を広げる。目標を共有する人たちが一緒に変化を生み出せるよう、つながりと機会をつくり出す。
3. 参加者の積極的なかわりを促す。参加者のニーズ、期待、成長を活動の中心に据えることを再び誓う。
4. 適応力を高める。新しい機会を追求し、リーダーとなるためのより多くの道をつくり、多様な声を対話に取り入れ、運営方法を簡素化する。

行動計画の優先事項、特に「適応力を高める」は、多様性、公平さ、インクルージョンに関するロータリーの理念と一致しています。組織として前進し、ロータリーにかかわるすべての人の体験を好ましいものとするには、このコンセプトを受け入れることが重要です。

あらゆる文化、経験、アイデンティティの人の参加を奨励し、誰もが歓迎され、ロータリーの一員として自覚できる環境を築くことで、組織の健全な存続に欠かせない会員基盤を広げることができます。また、今後100年間にもロータリーが時代に沿った存在であり続けるには、多様な考え方や革新を取り入れることが必要です。

多様性、公平さ、インクルージョンを優先させることはクラブ会員からロータリー職員まで、全ての人の責任です。この内容を読ませていただくと、ロータリーがここ何年かわからないのですが少しその形を変えようとしているのかなということが読み取れたような気がします。

「私たちは多様性を信じています。ロータリーの素晴らしさは世界をつなぐことです。あらゆる種類の人を反映した団体とならなくてはなりません。世界の動きをとらえ、人びとの声に耳を傾けることができなければ、本当に意義ある奉仕を行うことはできません。多様性によって、ロータリーはあらゆる声を取り入れ、あらゆる人の言葉で話すことができるのです」 バリー・ランシ(2018-19年度国際ロータリー会長)のお言葉です。

## 多様性、公平さ、インクルージョンへの理解と支持

### 多様性、公平さ、インクルージョンの定義

#### \* 多様性

ロータリーは、年齢、民族、人種、肌の色、能力、宗教、社会経済的地位、文化、性別的指向、性自認への言及にかかわらず、あらゆる背景、経験、アイデンティティをもつ人を歓迎します。

#### \* 公平さ

ロータリーでは、すべての参加者を公平に扱い、公平にチャンスを与えることに努めています。参加者が快く、しかも十分に力を発揮できるよう、それぞれの人に必要なサポート、機会、リソースは何かをよく考えることが重要です。公平さを重んじることで、すべての参加者を尊重する環境をつくりだすことができます。

#### \* インクルージョン(包摂)

ロータリーは、すべての人が歓迎され、尊重され、大切にされる環境をつくることに力を注いでいます。インクルージョンを重んじることで、すべての人が貢献でき、その価値が認められる環境をつくることができます。

男性、女性、子供、大人、また車椅子ですから体に障害を持っている方も参加するということを表しております。

#### \* 日常での実践

多様性、公平さ、インクルージョンのコンセプトをどのようなかたちで実践できるでしょうか。クラブの仲間や友人、家族とのパーティーを想像してみてください:ここでは3つのDEIをパーティーに例えにとって説明を解説しています。

- ・「多様性」とは、パーティーにみんなを招待し、歓迎することを意味します。
- ・「公平さ」とは、パーティーの計画や決定にかかわるチャンスをみんなに与えることを意味します。
- ・「インクルージョン」とは、みんなが積極的にパーティーに参加できることを意味します。

## 今日のロータリーにおける実践

今まではパワーポイントでご説明する中では、こういう効果のかかっているものは表現できなかったのが今日あえてこのページを選ばせていただいているのですが下の写真にいくつかこの十の印があるのです。この十の印をクリックすると内容が表示されるような仕掛けになっています。

### +クラブ運営の柔軟性

現会員と入会候補者のニーズに応えるために、クラブで新しい会員種類、会議構造、例会形式を自由に取入れることができます。



## ＋ロータリー親睦活動グループ

ロータリー親睦活動グループは、共通の趣味や監視に基づいて結成されたグローバルなグループです。これらのグループは、ロータリーファミリーのメンバーなら誰でも入会でき、インクルシであることに努めています。若いロータリアン親睦活動グループや LGBT ロータリー親睦活動グループなど、多様性、公平性、インクルージョンと関連するグループもあります。

## ＋ロータリーイベント

ロータリーではイベント会場を選ぶ際に体の不自由な人のため、アクセシビリティを最優先します。また、ロータリー国際大会では、1日中どの宗教の人でも礼拝人ができるスペースが設けられているとのことです。

## ＋グローバルなコミュニケーション

ロータリーは誰もが参加し情報を得られるよう、多言語で資料を提供しています。ロータリー国際大会や国際協議会といった主なイベントでは、多くの人が参加できるように同時通訳も提供されるそうです。

## ＋世界中から選ばれるリーダー

ロータリー理事会とロータリー財団管理委員会は、世界各地の会員をより良く代表するために世界の多くの地域から選ばれます。

## ＋女性のリーダー

ロータリーの目標は2023年6月までに全レベル、クラブ、地区、国際でリーダーとなる女性の数を30%増やすことです。研修リーダー、地域リーダー、国際ロータリー会委員として任命される女性も増えています。少し前のアップデートで過去の形になっていますけど、ちょっと調べ及びませんでした。

## ＋若いリーダーのためのプログラム

若いリーダーのためのプログラムは、世界が地域社会で活躍する次世代を育成しています。これらのプログラムを通じて、若い世代のリーダーシップや職業スキルを養い、奉仕の心を育み、ロータリーでの幅広い体験を味わうことができます。

これで一周という形になります。

## 多様性、公平さ、開放性への取り組みをどのようにサポートできるか

この下の見出しについてですね。多様性、公平性、開放性をクラブや地区でどう実践できるかをご覧ください。他のところページでもそうなのですが、どうやってできるかのヒントが必ずこのラーニングセンターに記載されていて、これが非常に活動の中で参考になるのではないかなと思います。

### クラブの行事で

- ・例会や行事は、誰でも参加しやすいかどうか、改善の余地があるかどうかを検討する
- ・行事の会場を選ぶ際に、体の不自由な人も利用できるかどうかを検討する
- ・行事の参加費用を抑える
- ・地域社会全体にイベントを告知する
- ・クラブの奉仕活動に地元市民も参加できるようにする

### クラブと地区のリーダー職で

- ・役員を選ぶ際に地域社会やクラブ会員の構成を反映させる
- ・比較的新しい会員がリーダー職に就くことを阻む規定や慣習をなくす
- ・会員数の少ない属性グループの会員がリーダー職に就くことを奨励する、またそのような会員がリーダー職に就いた場合にサポートする
- ・リーダー職の選考委員会に多様なメンバーを含める
- ・多様な経歴や考え方をもつ会員を地区委員会やクラブ委員会に含める

### 新会員の勧誘時に

- ・クラブに反映されていない属性グループを特定する
- ・入会候補者にとって意義あるクラブ体験を提供することに努める

### クラブ運営の柔軟性で

- ・ロータリークラブ運営において柔軟性を取り入れ、幅広い会員が参加しやすいクラブにする
- ・会員の声に耳を傾け、全員が参加できるよう例会スケジュールや会費を調整する
- ・現会員、新会員、入会候補者のニーズに応えるために、さまざまな会員種類を設ける

ここまですが第2セクションになっています。これも大体いくつかの教材を見ていたところですね。傾向として強く出るので、3番目とリソースというページになっています。

## リソース

### 次のステップ

個々の会員、クラブ、地区が「多様性、公平さ、インクルージョン」をロータリーの体験にどのように取り入れられるかを考えてみましょう。

下記のリソースで多様性、公平さ、インクルージョンに関するそのほかの情報をご覧ください。

ここからは、外のページに飛んだり、貼り付けられているような PDF のページに飛んだりとか、そんな形になっています。

## ・ロータリーの多様性、公平さ、インクルージョンの声明

ロータリーの声明及び開かれた組織を作るためにクラブや事務局がどのように取り組んでいるかをご覧ください。ということで、PDF が貼り付けられていますけど、あらかじめちょっとダウンロードしました。3ページほどのPDF ですが、このように枠組みについてこれを細かく説明してあるのですけれども、これも紙と違って、特徴があるのがウェブのホームページ上でこういうものを公開するいいところですけど、この説明書きの中にある言葉が、例えばこういう色が変わってリンクをするようになっていて、こういったところから実際にその説明のページに飛べるようになっていたり、そういうような仕組みになっているところが、この紙ではなかなか別の紙を持ってきて調べなきゃいけないってことがあるのですけども、その辺が便利なので、ご利用いただくといいのかなと思います。

## ・多様性に対する調査」

これも同じです。これはページ数が多いのですけど7ページ、これも参考になるのですが、今ここでご紹介するには情報が多すぎたので、割愛をさせていただくのですが、情報収集を商工会議所や地元団体、そういったところと連携をして情報を入手して、要は1つの多様性の調査をしたらどうだろう。その多様性の調査をして、それをどういう風に使っていかってということがちょっと書かれているような資料です。実際にこのアンケートというか、多様性に関するワークシートということで、こんなことを聞いていくと良いのではないかとこの中に記載されて、例文として使われているような状態です。

## ・ロータリーボイス

ロータリーボイスというのは、RI の方で作っているページだと思うのですが、これがロータリーのブログと言う事になります。これも私もまだしっかり見たことがないので、これから色々進めていきたいなと思っているのですが、ロータリーの中でこういうブログがありまして、この内容をぜひ読んでくださいということが書かれています。これで一通りのカリキュラムが動いたことになります。そうすると1番下に×でウィンドを落としてくださいます。あるのですが、右上の×を押すと、これで、3つのカリキュラムというか、セクションが終わった形になりますので、これでよくできました。コースは終了しましたということになります。コースを終了した時に、必ずコース評価と言って、このコースがどのように自分に影響を与えたかとか、どんなことを感じたかっていうことを、ここで、アンケート答える形になっています。

今日こういう形でご説明をさせていただいたのは、ぜひ皆さんに触っていただきたいと思います。

皆さんのIDとパスワードについては私の方で管理しておりませんので、わからないことがあれば事務局の方に聞いていただき、さらに、この動かし方などは私とIT委員会のメンバーがしっかりと対応させていただきますので皆さんお願いしたいと思います。

最後に今回、この内容について読み進めさせていただいて私がDEIについて語るのをちょっとおこがましいところがあるのですけれども、私には私のこう考え方、感じ方っていうのがあるかなと思いましたが、少しだけお時間いただいでそのお話をさせていただければと思います。

今から1年10ヶ月前ですか、2月に初めてこの例会に参加させていただいたのですが、当時の会長の加藤さんからお誘いをいただいた時は、ちょっと私はこの会に相応しくないとのことでして、そもそもサラリーマンの家庭に生まれてほんとに自分もなんて言うのですか、こういうところに出てくるような人物ではないなと思っていた所に加藤さんからお声掛けいただきまして、本当はしっかりご辞退するべきだったのかなと思いつつ、例会にも参加させていただきました。最初の数回は、やっぱりこの会に来てはいけないのではないかと考えている自分、色々なことを斜めに見ていたのか、皆さんからの眼差しがもしかしたら、なんでこいつこんな所に来ているのだろう、なんでお前がいるのだって思われているのかな！なんて思いつつ、何度か足を運んで、どうにか最初の1年はきちり皆勤賞で来ようと思って頑張ってきました。回数を重ねるうちに、皆さんからお声がけをいただいたり、仲間に入れていただいて、温かいお声がけをいただいて、非常にこう居心地も良くなってまいりまして、会を重ねるごとにまた楽しく、この火曜日仕事で帰ってくるようになったのですけれども、今回私はこのDEIの文章を見ていて、初めてここにいてもいいのかなと思えるような文章がちょっと端に出てきて、もしかしたらですけど、昔のロータリークラブでは相応しくないと思われてしまったのかもしれないのですが、今こういう書き方をさせていただくと、私はちょっとここにもうしばらくお世話になってもいいのかなと思えるようなそんな内容で非常に勉強になりました。やはりクラブの方針として、こういった方を勧誘するかっていうことは当然あるわけですけども、その中でもお誘いいただいてせっかく入っていますので、これからもなるべく皆さんのお役に立てるように、また社会貢献もできるように、奉仕活動に勤しんでいきたい、そういうチャンスをいただいたという風に認識しています。

ご存じの方も多いと思うんですけど、M&A以降、私は会社を経営する立場ではなくて、役員報酬をいただいている役員という立場です。そうなることで、この立場もどうなるかわからないような状況では毎日あるわけです。そういったところで、どんな形で今後このロータリーに参加していつ、いつ何時に自分にどういうことが起きるかわからない、毎日そういう状況の中で仕事をしていて、1日1日を非常にこうかみしめながら、こういう活動もさせていただいています。こういうところに立たせていただけるのも、お誘いいただいた加藤さんのおかげで、こういったところでお話させていただいて、また皆さんにこうやってお声がけをいただいて、私も毎週こうやって参加できるようになりました。今回これは意図してかどうかはわかりませんが、プログラム委員長の森さんから、これをやるよというので、本人がいないので非常に残念ですけど、こういう機会をいただきまして、本当に感謝しております。また引き続き、皆さんのためになれるかどうかはわかりませんが、自分自身でできることをしっかりとやっていきたいと思っております。

あと1回、第4回もありますのでそこではまた、先般学んできたRLIの内容も含めてお話しできればと思います。今日はご清聴ありがとうございました。

## 誕生祝 12月3日 鈴木 努会員

皆さんこんばんはお誕生日でワインありがとうございました。今月になったら調子悪くて、風邪を何回か引いて、そのうち右膝が痛くなってと思っていたら12月3日誕生日でいよいよ70歳になりました。古希と言うこの話をしたら家内から「じい」と言われました。先輩方、上司に言ったらいよいよ仲間に来たかと皆さんに言われまして、いずれにしても誕生日で古希を祝ってもらおうと思ったら、結構みんな馬鹿にしていますね！12月8日に人間ドック行ったのです。人間ドック行ったらオプションを受けてが多いのです。胆石と肺、糖尿病、前立腺、全部やりなさいと言われましてやったら、案の定2つほど引っかかりました。前立腺と肺、今度病院の方に紹介を持って行きなさいと言われてがっかりしちやって、やっぱり年を取るのはこういう事だと思いました。そういう意味では色々勉強になって、もっと若ければ、面白いこと言おうと思ったんですが、この雰囲気ですと今来ていますね！風邪は治らないし、でもなんとか元気にやりたいと思います。よろしく願います。



## 加藤芳隆親睦副委員長

皆さんこんばんは、今年最後と言う事で、今日はクリスマスイブで皆さんご家族とお楽しみになるところ例会に参加いただきありがとうございます。年明けの新年例会は、ご来賓は草加市長、JCにお声掛けをしていると思います。親睦委員会としてピアノを使ったパフォーマンスする女性の芸人さんをお呼びしています。食事は前年と同じようにお寿司屋に来ていただいて振る舞いたいと思いますが、会場は文化会館ではなく中央公民館になります。皆さん楽しんでいただければ有難いと思いますので、大勢の皆さんのご参加、よろしく願います。

## 幹事報告 二階堂祐司幹事

皆さんこんばんは、幹事報告をさせていただきます。

- \*「日韓訪日団ホームステイ依頼のお願い」2025年2月8日～13日まで、韓国第3750地区の訪日団学生25名、引率教員3名が日本に滞在いたします。滞在期間は5日間ですかね！ホストファミリーをしたいという方がいらっしゃいましたら、名乗りをあげていただければと思っております。
- \*ロータリー財団、奨学生募集ということで、2026～2027年度派遣です。資格、条件色々ありますけれども、来年2月26日から受付の予定です。この人を紹介したいという素晴らしい方がいらっしゃいましたら、どんどん紹介していただければと思っております。選考もかなり厳しいものだと思いますけれども、うちのクラブからも何人か出していると思いますので、よろしく願います。
- \*幹事報告というよりも会長がお休みですので一応報告事項だけお知らせいたします。  
・12月13日クリスマス例会で予告しました通り、市内小学校への「ボールの贈呈式」に行っていました。富永会長、会田社会奉仕委員長、私と事務局の荻田さんの4人で行って来ました。非常に喜ばれまして、やはり子ども達への応援は良いなとつくづく感じております。
- \*18日に、獨協大学の国際交流センターの野原やよいさん、1月からうちの新会員になりますので、一応色々詳細をお伝えしてまいりました。
- \*21日(土)謝君の「米山奨学生感謝の集い」に、富永会長、山崎カウンセラー、私の3人で行って来ました。私もこれに出るのは3回目ですが非常に楽しくて、素晴らしい集いでした。数年前まではクリスマス会という名前だったので、宗教上の理由からクリスマスは宗教行事ということで、「感謝の集い」ということになっております。報告は以上です。ありがとうございます。

## 今後のプログラム

- 1/14 結婚祝 ロータリー情報 第一会議室  
1/21 卓話 長谷川義真会員 レセプション  
1/28 「ラーニングセンターについて Vol.4」  
安田洋介 IT 委員長 レセプション

## 12月24日 ニコニコBOX

金額	10,000円	累計	346,000円
12月24日 出席報告			
会員総数	36	出席	8
出席免除	6	MU	2
出席適用	30	出席率	33.33

- 二階堂祐司幹事 日曜日久しぶりにマラソン大会に出ました。10kmと短かったですが、まだまだはしれるかなあ～と実感しました。
- 加藤 芳隆会員 安田会員今日はラーニングセンターの卓話準備は大変でしょうけど、3回目の卓話を宜しくお願い致します。
- 北畠 文康会員 安田会員ラーニングセンターの卓話、楽しみです！ありがとうございました。
- 木村 博行会員 安田さんよろしく願います。忘年会が続きカゼを引いてしまいました。今年もあと1週間、がんばりましょう！
- 鈴木 努会員 今日はジングルベルを聞きながら安田 IT 委員長の講義ですネ！しっかり聞きます。
- 田中 和郎会員 昔トンガリ帽子ではしご酒、今はクラブの弁当で一人酒凍みるネ～
- 長谷部健一会員 今年も大変お世話になりました。ありがとうございました。久しぶりに例会に参加できました。
- 安田 洋介会員 本日はラーニングセンターの活用について皆さんと学ばせていただきます。宜しくお願い致します。